

2010年 8月23日 鐵錫新聞 非錫 (6)

航空機向けアルミ青銅材

大和合金、中国で初受注

北米市場にも拡販

非 鐵 金 屬

・銅合金鍛錬メーカーの大和合金（本社・東京都板橋区、社長
　萩野茂雄氏）はこのほど、中国北京の国営航空機整備会社か
　のランディングギア向けのブッシュ部品を受注した。中国での
　航空機向け材料の受注は初。今後はさらに海外での拡販を進め
　る計画で米国での市場獲得も模索する方針だ。

ブッシュは押田や鍛

につなげた。

ユは国内大手グループの航空機整備会社向けなど、20年来の供給実績を積み重ねてきました。

績があるが、中国での受注は初めて。認定取得に向けて英文の品質保証書を作成するなど準備を進めてきた。

素材。大和合金ではアルミニ青銅の合金を航空機関連市場に供給してきた。用途は足廻りの軸受けで、航空機整備会社や部品会社が軸受けに加工している。

ユは国内大手グループの航空機整備会社向などで20年来の供給実績を積み、今後も同様の供給を継続する方針だ。

そこで、まず英訳の準備を進めておいた。

逐日增加。——

受注に向けた取り組みは1年越し。昨年9月に東京都の支援を受けて航空機関連の見本市「アジアン・エアロ・スペース・2009」に出演しており、そこで得た関係を受注

ユは国内大手グループの航空機整備会社向などで20年来の供給実績を積み、この度は

得に向けて英文の品質
保証書を作成するなど
準備を進めてきた。

二月廿九日晴。午後有風，天氣晴朗。